

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 316

1985. 7. 11

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号  
九州大学大型計算機センター  
広報教育室(TEL.092-641-1101)  
内線 2505

## 目 次

1. 文書処理システム ODM の使用について..... 1
2. 第 3 回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会発表  
者募集について..... 2
3. 昭和 60 年度科学研究費及び受託研究費による計算機の利用  
申請と利用期限について..... 3
4. PFD - TTY 講習会の開催について..... 3

### 1. 文書処理システム ODM の使用について

7 月 15 日 (月) より標記システムを公開します。この ODM (Office Document Manager)

J E F II (従来の日本語情報システム J E F の上向き互換のシステム) の中核となるソフトウェアです。ODM は、以下のような特徴を持っています。

- 1) ODM は、日本語、グラフ・図形、イメージなどの異種属性のデータも統一的に処理できる。そのため、グラフ・図形の図版組込みや、A T F による英文・数式の日本語文章への組込みなどが容易にできる。
- 2) ODM のメール機能により、日本語の電子メールが可能である。
- 3) ODM は、日本語パネルによる対話形式で使用するので操作が容易であり、日本語 H E L P 機能も充実している。
- 4) 従来の 9 ポ、12 ポの文字のサイズの他に 7 ポの文字が使用できる。N L P には、これらのサイズと、9 ポ、12 ポの半角文字が出力できる。
- 5) 従来の F D M S (和文エディタ) / J E F の機能が改良されている。

使用に際しては、文献 [ 1, 2 ] またはマニュアル [ 3, 4, 5 ] を参照してください。

なお、J E F から J E F II への移行については、従来の日本語テキストのコンバートなど [ 1 ] の問題もあり、直ちには実行できませんので、当面は、これら新旧のシステムを共存させて使用します。ただし、将来は J E F II への統一を予定していますので、移行に心がけてください。

### 参考文献

1. 武富, 菅崎, 山本, 池田, 景川 日本語情報システム J E F の J E F II への移行について (1)

- J E F II の概要と従来システムとの互換性 — ， 九大大型計算機センター広報， **18, 4, 1985.**
2. 石氷，河津，平野，松永，桜井，矢次，武富 日本語情報システム J E F の J E F II への移行について (2) — 文書処理システム O D M の使用法 — ， 同上， **18, 4, 1985.**
  3. 計算機マニュアル F A C O M O S V O D M 解説書 (70SG-6000-3)，富士通(株)。
  4. 計算機マニュアル F A C O M O S V O D M 使用手引書 (70SP-6010-3)，富士通(株)。
  5. 計算機マニュアル F A C O M O S V F D M S / J E F 使用手引書 (70SP-7661-1)，富士通(株)。

(ライブラリ室 電(内)2523)

## 2. 第3回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会発表者募集について

本センターでは、昨年に引き続き、標記研究集会を下記のように開催します。この研究集会の目的は、センター利用者にとって有益な研究成果あるいは計算機科学への問題提起を含んだ研究の発表と討論の場を提供し、センター利用者と計算機科学の研究者との交流の接点をつくることにより、計算機利用技術の向上を図ろうとするものです。この研究集会にセンター利用者の方々の積極的な研究発表をお願い致します。なお、本年は研究集会の翌日11月28日(木)に同じ会場で、第7回全国共同利用大型計算機センター研究開発連合発表講演会を開催します。

### 記

日 時 昭和60年11月27日(水) 10:00~17:00

会 場 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)

発表申込み 発表審査のため、発表内容をA4判用紙1枚程度にまとめ、9月14日までに提出してください。このとき、発表者の氏名、所属、電話番号を別紙に記したものを添えてください。

発表審査 申込みいただいた発表内容については、本研究集会の趣旨に沿っているかどうかを審査し、発表していただくかどうかを9月28日までに御連絡します。

発表時間 発表時間については、質疑応答を含め30分を予定していますが、発表件数によって多少調整することがあります。

論文提出 御発表いただいた研究は、九州大学大型計算機センター計算機科学研究報告として昭和61年2月末に発行することにしてあります。このための論文(カメラ・レディ・フォーム10枚程度)を昭和61年1月31日までに提出していただくこととなりますが、その要領は発表決定後お知らせします。

申込み先 〒812 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学大型計算機センター 松尾文碩

電話 092-641-1101(内線2507)

### 3. 昭和60年度科学研究費及び受託研究費による計算機の利用申請と利用期限について

#### 1. 申請書の受付

##### イ. 文部省科学研究費

内定通知の段階から受け付けます。ただし、確認のため申請の際に内定通知の写を必ず添付してください。

##### ロ. 受託研究費

原則として契約書締結後受け付けます。なお、研究の性質上利用の制限や、利用が認められない場合がありますのでご了承ください。申請に際しては契約書の写、又は、これに代る書類を添付してください。

#### 2. 利用期限

イ. 科学研究費による計算機の利用期限は、2月20日(木)(24:00)迄とします。受託研究費による計算機の利用期限は、2月26日(水)(24:00)迄とします。

ロ. サービス終了後の計算結果はすべて強制出力します。

ハ. 長時間ジョブ(ジョブクラス D・E・F)の計算依頼については負担金請求作業の都合上、利用期限の翌日迄に処理できないジョブは、キャンセル処理します。

#### 3. 保存データセットの消去

科学研究費及び受託研究費の課題番号下にある保存データセットは3月8日に全て消去しますので、事前に別のファイルにコピーする等の保存処置を行ってください。

#### 4. 経費の支弁

科学研究費及び受託研究費による利用負担金は、校費等の経費による振替、及び納入告知書の分割はできません。又、ジョブの入力時に1円でも予算残額があればジョブが実行されますので、予算を超過しないよう充分注意してください。

#### 5. 利用負担金の請求

科学研究費は例年補助金の交付が8月～9月頃になりますので、9月迄の分を一括して10月に納入告知書を送付します。補助金の交付が10月以降となり、利用負担金の納付ができないときは、その旨本センター会計掛まで必ず文書によりお申し出ください。受託研究費による利用負担金の請求は、利用者が申請した利用期限経過後一括して請求書を送付します。

(共同利用掛 内線2515)

### 4. PFD-TTY講習会の開催について

本センターでは、これまで無手順型(TTY)端末を用いて画面編集(スクリーンエディット)を行うことができませんでした。しかし、PFD(Programming Facility for Display users)に機能が追加され、パソコンを端末として用いることにより、TTY手順で画面編集などが可能となりました。PFD-TTYの利用法及びパソコンによるPFD-TTY用端末エミュレータ作成法について、標記講習会を次の要領で開催します。なお、講習会準備の都合上、募集定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

記

- ・期 日 7月25日(木), 26日(金)
- ・対 象 プログラミング経験者
- ・内 容 パソコンを使ったTTY手順での画面編集(スクリーンエディット)を中心としたPFD利用法, 及び端末エミュレータ作成法
- ・募集定員 30名
- ・テキスト センターで用意
- ・場 所 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
- ・時 間 割

10:00 12:00 13:30 16:30

7/25 (木)	PFD-TTYの利用法	昼休み	端末エミュレータ作成法
7/26 (金)	実 習	昼休み	実 習

- ・申し込み期限 7月19日(金)

なお, 当日会場には, 次の5機種のパソコンを設置しますので, 端末エミュレータ・プログラムのコピーを希望の方は, フォーマット済みのフロッピーディスクをお持ちください. また, これ以外の機種についても相談に応じますので, お申し出ください.

機 種	フロッピーディスク
富士通 FM-7	5-2D
	3.5-2D
NEC PC-9800	8-2D, 5-2D, 5-2DD, 5-2HD
	5-2D
三 洋 MBC-250	5-2DD